

令和4年度 トライアングルプロジェクト連絡会 第二回 会議録

1 実施日・場所 令和4年 11月9日(水) 10:00~11:45 多目的ホール

2 参加者 放課後デイサービス事業所・担当者
本校副校長、地域支援部主幹教諭(兼コーディネーター)、
地域支援部主任 地域支援部担当

3 内容

(1) 本校副校長あいさつ

日頃より本校の教育活動にご協力くださりありがとうございます。送迎バスにおける子供の置き去りの事故の報道が続いていますが、事業所の方々も日々の送迎の中での乗降確認を、今一度お願いいたします。

(2) 地域支援部担当主幹教諭(兼コーディネーター)より

- 28の事業所にご参加いただきありがとうございます。コロナ禍の第8波も、という報道もある中、無事開催できて良かったと思っています。
- コロナ禍で保護者や外部の方に学校の中を見ていただく機会が少なくなっています。これは学校にとってもマイナスなことです。貴重な機会なので、この後の見学で学校の様子を見てください。
- 今回から Forms での参加受付も併用して行いました。FAX だと誤送信もあるので、今後は Forms の活用を進めていく予定です。
- 学校からの緊急事態時の連絡方法について。
 - 以前国立市の事業所の方から、学校からのメール配信システムを事業所も利用したいという意見要望がありました。現在利用しているシステムでの参加は難しいという結論ですが、令和5年度いっぱい、現在利用しているシステムのサービス終了に伴い、令和6年度より新しいメール配信システムを利用する必要が生じ、現在候補を選定しています。そこに事業所の皆様も参加できるように、担当部署に要望を出しています。進捗状況については今後のトライアングルプロジェクト連絡会でお伝えできればと考えています。
- 北多摩地区特別支援学校(仮称)について
 - 令和9年度に、東大和市向原に北多摩地区特別支援学校(仮称)が開校予定です。小学部・中学部・高等部・職能開発科(高等部のみ)の大きな学校になる予定です。詳細については都のホームページでもご確認ください。

(3) 学校見学

地域別に3グループに分かれて見学を行いました。小学部、中学部、高等部の授業の様子などを廊下より見学していただきました。合わせて高等部の作業学習で使用する特別教室も見学していただきました。

(4) 質疑応答

- 質疑応答・・・質問に対し担当主幹が答えました。
○小学部低学年で座ってられない児童がいると思うが、授業中など教室でどのように過ごしているか。
→就学前施設等でしっかり療育をしてきたお子さんが増え、座ってられる児童が増えてきている印象です。落ち着かない児童も確かにいますが、自分がやるべきことが分かると落ち着くことができます。そのために授業や教室の構造化、集中できる環境づくりに努めています。